

1 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和8年1月20日(火)
開催日時	午後3時19分
開催場所	別館3階大会議室
出席委員	教育長 江嶋 久典 職務代理者 佐々木 美徳 委員 木下 靖郎 委員 古田 嘉寿美 委員 山崎 清男
出席参与	教育次長 衣笠 雄司 教育総務課長 渡辺 寛幸 学校教育課長 阿部 一徳 社会教育課長 鹿毛 義昭 博物館長 長澤 正之 淡窓図書館長 川邊 好美 人権・部落差別解消教育課長 杉野淳太郎 学校給食課長 本川 明
書記	教育総務課 総務企画係 主幹(総括) 井上 修吉
附議議案	議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書について 協議事項 日田市教育行政実施方針(案)について 報告第1号 令和7年12月期寄附採納について

<p>教 育 長</p>	<p>ただ今から1月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>初めに、12月定例教育委員会の議事録の確認でございますが、変更はありませんか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>ご了解いただきましたら、本会議終了後に署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の一般報告につきましては、お手元に配布しております資料により報告とさせていただきます。</p> <p>それでは、早速議事に入りたいと思います。</p> <p>議案第1号について説明をお願いします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>教育総務課でございます。議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書についてでございます。</p> <p>本議案は、教育事務の点検評価報告書を作成し、公表するものでございますが、詳しくは右上に、別冊1と書かれております冊子でご説明させていただきます。</p> <p>まず1ページでございます。この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき作成するものでございまして、作成後は議会に提出するとともに、公表しなければならないと規定されております。</p> <p>続いて、7ページをお願いいたします。中ほどの2つ目の黒丸の審議の経過でございます。</p> <p>昨年8月の定例教育委員会で、教育委員の皆様にご報告書の原案のご議決をいただき、その際いただいたご意見を踏まえて修正を行い、10月2日に外部評価員の先生方への説明会を開催したところでございます。</p> <p>その後、説明会で指摘のあった事項を見直した後、外部評価員の先生方に評価意見をいただいたところでございますが、先生方もお忙しく、評価意見の提出が遅れまして、今回、報告書を提案する運びとなったものでございます。</p> <p>今後につきましては、本定例教育委員会においてご承認をいただきましたら、3月議会の教育福祉委員会で報告するとともに、市ホームページで公表する予定としております。</p> <p>続いて冊子の61ページから66ページまでが外部評価員の先生方からいただいた評価意見でございます。</p> <p>こちらに詳細が書いておりますけれども、67ページに、いただいた評価意見を受けて、そのまとめを記載しておりますのでこちらをご覧ください。</p>

<p>教 育 長</p> <p>山 崎 委 員</p>	<p>中ほどの3段目となりますけれども、教育委員会の運営・活動につきましては、教育委員会の開催前に行う教育委員による勉強会の実施は、教育委員会の活性化に繋がる取り組みとして評価されており、また、記載をしておりますが、いただいた評価意見の中では、学校訪問や教育委員が参加する研修会など、積極的活動として評価をしていただいておりますので、今後も引き続き活動の充実を図って参りたいと考えております。</p> <p>事務事業の管理及び執行につきましては、「学校教育の充実」「社会教育の充実」「文化芸術の振興」の3分野全体において改善が進んでいると評価をいただきました。</p> <p>評価方法につきましては、個々の評価をさらに「咸宜園教育」の理念を基盤として統合的に捉えるなど課題解決のために各事業の関連性を検討することの重要性等について、ご指摘をいただいたところでございます。</p> <p>また、指標につきましては、重点施策ごとに1つ以上の目標指標を設定するように、今回変更したところでございますが、市民に分かりやすい指標の表記、それから実績と令和9年度までの目標値の見直し等についても、ご意見をいただいたところでございます。</p> <p>まとめとしては以上でございますが、令和7年度は組織変更がありまして、来年度は、新たな組織として評価を実施することになりますので、報告書の内容について、さらに整理、検討、改善を進めて参りたいと考えております。私からは簡単ですが以上でございます。</p> <p>ただ今、説明のありました議案第1号につきまして、ご質疑等はございませんでしょうか。</p> <p>とても丁寧に色々なことをまとめられていて、かなりの労力を使われたと思います。</p> <p>私も以前書かせていただきましたが、できるだけ簡略化できる場所があれば、そのようにしていただき、ポイントだけを絞っていくようにした方がよいのではないのでしょうか。これを作る方はかなり大変だと思います。</p> <p>その他、令和の「令」の字体ですが、日田市から送ってくださる文書に使われている字体に統一した方がよいのではないのでしょうか。国や県なども報告書などではこちらの字体を使っています。</p>
-----------------------------	--

教育総務課長	<p>様式の簡素化については、以前、山崎委員が点検評価をされているときにご意見いただきました。以前は120ページほどありましたが、今回は60ページほどで、半分程度になりかなり簡素化したところですが、これからも、改善をしていきたいと考えております。</p> <p>令和の「令」の字については、パソコン上のフォントの表示がこのようになっておりますので、見直しは難しいのではと思いますが、気に留めながら作っていきたいと思います。</p>
教 育 長	<p>簡略化については、進められるところは進めていきたいと思っております。</p>
佐々木委員	<p>外部評価の先生方の評価を読みましたが、反省すべき点は反省していかなければならないと強く感じました。</p>
教 育 長	<p>外部評価の先生方のご指摘を読むと、非常に端的に、色々と評価していただいていると感じています。</p> <p>咸宜園教育のこともしっかりで、我々の方でもしっかりとその視点を持って、これから取り組み、改善していきたいと思っております。</p> <p>それでは、議案第1号につきましては、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>では、議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書については、原案のとおり可決されました。</p> <p>次に、協議事項の説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課でございます。議案集の2ページをお願いいたします。</p> <p>協議事項 日田市教育行政実施方針（案）についてでございます。教育行政実施方針は、教育基本法第17条第2項に基づきまして、市の教育の振興のための施策に関する基本的な計画、具体的な取り組みを示すもので、現行の実施方針は、令和6年度から9年度までを計画期間としております。</p> <p>新たな教育行政実施方針（案）は、現在進めている教育大綱の見直しと、令和7年度に行ったスポーツ、文化・文化財分野の市長部局への移管という組織機構の改編に伴いまして、見直しを行っているものでございます。</p> <p>また、計画期間につきましては、開始年度は令和8年度とするものの、終了年度につきましては、「第6次日田市総合計画第3</p>

期基本計画」という上位計画に合わせまして、令和9年度のままとしているところでございます。

3ページでございます。策定にあたっては、各担当課における現状分析と課題、取り組みの見直し。

現在の状況、教育を取り巻く情勢に合った文言の時点修正、また、できるだけ分かりやすい表現を心がけた文言整理、さらに指標については、可能なものは直近の令和6年度の数値に改めまして、目標値についても、実績等を踏まえ、数値の見直しを行ったところでございます。

今後のスケジュールにつきましては、表に記載の通り、2月にパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえ、3月の定例教育委員会において議案として提出したいと考えております。

それでは議案集とともに配布しております右上に別冊2と書かれた冊子と、それに添付しておりますA4横置きの上左に日田市教育行政実施方針（案）の概要と書かれましたものをお願いいたします。

まず、A4横の紙の1ページ目をお願いいたします。先ほど申しました通り、計画期間の開始を令和6年度から令和8年度としまして、構成としては、実施方針後半部分の社会教育の充実のうち、誰もがスポーツに親しめる環境づくりの項目で示していたスポーツ分野、また、文化芸術の振興の項目で示していた、文化・文化財の分野につきましては、市長部局への移管によりまして、削除をしたところでございます。

2ページをお願いいたします。こちらの2ページ、3ページにつきましては、各方針の一覧表になりますが、一番左の列からの4つ目の主な取組までは、今のところ修正は行っておりません。

その右の個別の取組及び指標の列について、赤字箇所が今回修正を行った部分でございます。

なお、この教育実施方針の構成、記載の順番につきましては、現在策定中の教育大綱に合わせることでしておりますので、これから説明する内容については変わりませんが、記載、構成は、総合教育会議における大綱の確定に伴いまして変更することがありますので、変更した場合は、分かり次第共有させていただきたいと考えております。

そして、具体的な修正部分ですが、本日、勉強会でお配りをしましたA4横置き資料で右上に協議事項追加資料と記載をしている、日田市教育行政実施方針案の主な修正記載でご説明いたします。

別冊は、修正部分については赤字で修正をしておりますけれど

も、時点修正や情勢に合わせた文言の変更、数値の変更等、すべて赤字になっておりますものですから、主な追加記載事項を取りまとめましたので、こちらでご説明させていただきたいと思えます。

まず7ページに、「夢と誇りを持って、たくましく生きる力」を育てる学校教育の推進の分野におきまして、主な修正点でございますが、まず1つ目、タブレット端末に「咸宜園コーナー」を作成するなど、咸宜園教育について学習しやすい環境の整備。

8ページに、学力調査を活用する取組として、正答率や偏差値の結果に加えて、教科の「愛好度」や「理解度」の実態を把握すること。

11ページに、「おしごとマスター事業」や、民間団体の活動、職場体験学習等を通じたキャリア教育の推進。

14ページに、年間1回以上のいじめ等の生徒指導をテーマとした教職員研修の実施。

15ページに、子ども総合局（仮称）との連動。

17ページに、医療的ケアが必要な児童生徒に対する学校への看護師の派遣と合理的配慮、関係機関との連携推進。

21ページに、働き方改革を推進するものとして、先ほどの勉強会でも説明しました、「業務量管理・健康確保措置実施計画」の進捗状況を総合教育会議等で報告して、検証・改善を行うこと。

続いて、安全で安心な学校づくりの推進につきましては、まず29ページに、屋内運動場の空調設備の設置方針に基づく計画的な導入。

32ページに、児童生徒数の減少に伴う教育効果等を踏まえた適正規模、適正配置について、教育環境整備の検討。

35ページに、令和7年度から全ての調理場において、対象者の多い卵と乳・乳製品を取り除いた除去食の提供開始。

続いて、市民の豊かな学びを支える社会教育の充実の中では、46ページに、博物館の認知度の向上及び観光振興への貢献に向けた観光事務部局との連携推進。

49ページに、図書館における利用者カードのオンライン申請に向けた検討。

最後に53ページに、「日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議」で検討した”目指す図書館像”の実現に向けた取組。

以上が、今回の改訂にあたって主に修正したところでございます。

教 育 長	協議事項につきまして、ご質疑等ございませんでしょうか。
山 崎 委 員	<p>8ページについて2点あります。中学校の国語、理科は全国平均を上回っていますが、反対に、上回っていない教科もあります。例えば英語は上回っていないと思います。プラスと同時にマイナスも書くのが現状ではないでしょうか。マイナスは書かなくてもよいとなっていれば書かなくてもよいと思いますが。</p> <p>課題のところですが、学校の授業時間以外の学習時間については、家で勉強させるなど、もっと具体的に書いてもよいのではないのでしょうか。</p> <p>学習成果と家庭学習はとても関係している訳ですから、そのように書いてもよいのではと考えます。</p> <p>プラス面と同時に若干でもマイナス面なことも入れる。今後、私たちの取り組むべき姿勢として入れてもよいのではないのでしょうか。</p> <p>その他、こども総合局などはとてもよいことです。</p> <p>不登校の部分でも、いろんなところで連携してやりましょう。</p> <p>15ページのこども総合局と連動し、福祉、医療等の関係機関とも連携した不登校支援はとてもよいことだと思いますので、どんどん関わるべきだと思います。</p>
学 校 教 育 課 長	<p>学力の現状につきましては、確かに平均を上回っている教科、下回っている教科のどちらも書くことも考えてはみたものの、最近、下回っている教科の方が多く、全体の分量等も含めて検討をしたところでございます。</p> <p>しかし、現状として、そういうことも必要ではないかという協議は課内でも行ったところでございます。</p> <p>学校の授業時間以外の学習時間が少ないという表現につきましては、全国調査の質問項目の文言をそのまま使っております。</p> <p>この質問調査の意図が塾等も含めているため、家庭学習に限定できないことから、このままの表現にしております。当然ながら、家庭学習の時間が少ないのは間違いなく、日田市の課題ではございますので、表現の仕方等を検討していきたいと思っております。</p>
山 崎 委 員	日田市では塾が東京や大阪ほどは無いので、そういう日田の現状を考えて質問をしました。
教 育 長	ここではプラス面だけが記載されていますが、現状と課題が直結しているのかどうかということについても、もう少し、検討

木下委員	<p>をしていかなければなりません。貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>先ほどの説明で、指標の基準値につきましては、可能なものは令和6年度の数値に改めたという説明がありましたけども、24ページの指標ですと、基準値が平成27年度のままになっておりますが、これも含めて、従来の指標と変更をしない理由についてお尋ねします。</p>
教育総務課長	<p>教育行政実施方針に記載している指標につきましては、教育委員会独自の指標と、上位の計画である総合計画に記載している指標とが混在している状況です。</p> <p>その中で、24ページについては、総合計画に記載している指標でございます。この指標が総合計画と変わってしまうと、もともとの基準値が分からなくなりますので、この24ページの学習サイクルの基準値については、総合計画をそのままの基準値としたところでございます。</p>
教育長	<p>可能なものは、というのはそういう意味だということですか。</p>
教育総務課長	<p>そのとおりです。</p>
教育長	<p>総合計画にあるものはそのままですか。</p>
教育総務課長	<p>そのとおりです。総合計画策定担当の企画課に確認しましたが、その数値については総合計画のものと同じで、期間中は変えないようです。よって、そこだけ教育委員会が変えてしまうと、整合性がとれなくなります。このようなことから、可能なものはとは、その総合計画に記載しているもの以外で、教育行政実施方針で独自に設定している指標については、新しく変えております。</p>
教育長	<p>24ページの部分は、この指標が必要だから基準値に合わせて表示しているという言い方もできるのでしょうか。</p>
人権・部落差別解消教育課長	<p>総合計画に、学習サイクルに則った体験的参加型学習を受けた児童生徒の割合ということで、記載をしております。</p> <p>これについては、毎年度、人権学習振り返りアンケートを実施し、各学校へ毎年度調査をしているところでございます。</p>

古 田 委 員	<p>毎年、実績値は上がってきておりますが、教育行政実施方針に載せる数値としましては、総合計画に合わせて平成27年度の数値を基準値としているところでございます。</p> <p>46ページの⑤観光事務局との連携については、博物館で、僕らの美術館など、とてもよい作品を定期的に展示されおり、私も何度か足を運びました。行くたびに、お客様がすごく多かったです。このような光景を見ると、観光事務局と連携されたことが要因の一つではないかと思えます。</p> <p>次に、48ページの自然教室1回当たりの参加者数は、目標値が20名となっておりますが、これは定員が20名だから目標値が20名としているのでしょうか。</p> <p>次に、星空をみんなで見たり、バードウォッチングなども、すごくよい時間で、子どもたちのためにも、また親のためにも本当によい時間だと思えます。私も参加したことがありますが、また参加したいと思ったときに、どこを情報を得ればよいのか分からないこともあるため、観光事務局との連携は必要だと思えます。</p>
博 物 館 長	<p>今回の見直しで観光事務局との連携を追加しました。</p> <p>これは、従来から博物館といえば社会教育施設という意味合いが日田市において非常に強かったものと思えます。</p> <p>改正後の現在の博物館法では、博物館は、文化観光の推進を図り、地域の活力の向上に取り組むこととされており、文化観光の観光資源という意味合いが加わっております。それで、博物館では、観光事務局との連携をすでに行っております。</p> <p>今年度は九州朝日放送の「アサデス。」という番組で、博物館の企画展「押し石総選挙」を取り上げていただきまして、特に福岡県内から多くの方がテレビを見ましたと言ってご来館いただいております。</p> <p>そして、天領日田おひなまつりが2月15日から3月31日までありますが、博物館の常設展示室では日田の主な出来事を「おきあげ雛」で表現した大絵巻を展示しています。</p> <p>おひなまつりの展示会場は市内で18施設ほどありますが、その一覧を示すパンフレット中に、日田市立博物館も追加するようにしております。</p> <p>このように観光事務局との連携を進めて、博物館をもっともっと多くの方に知っていただき、また観光客の方にも来ていただけるよう努めて参ります。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>次に、自然教室については、星空観望会や昆虫教室であったり淡水魚教室などを開催し、バードウォッチングもこれからもう一回開催しますが、各種自然教室をたくさんやっております。</p> <p>そして、そういった自然教室の平均の目標値として20人としております。なお、定員については、送迎バスの都合などで定員を設けているイベントもあります。</p> <p>例えば星空観望会ですと定員30人で募集はしていますが、実際のところ、開催してみないとわからないところもあります。昨年で言えば100人が参加されました。</p> <p>定員を設けていても、それ以上の人数を受け入れられるものは、できるだけ受け入れています。</p> <p>それでは、日田市教育行政実施方針（案）につきましては、ご意見のあった点を、検討、反映するなどして、原案の通り手続きを進めるようお願いいたします。</p> <p>続いて、報告事項について説明をお願いいたします。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>報告第1号 令和7年12月期の寄附採納について、ご説明いたします。議案集の4ページをお開きください。</p> <p>12月は、まず地区寄附が1団体と2名から、合計4件ございます。</p> <p>最初に、大字小野の檜原長男様から小野小学校へ現金30,000円を、図書購入費として使ってほしいとのことでご寄附をいただいております。</p> <p>次に、大字三和の井上太香美様から三和小学校へ現金50,000円を、図書購入費として使ってほしいとのことでご寄附をいただいております。</p> <p>次に、三芳校育友会・三芳校教育振興会、高瀬商店、三芳おやじの会、三芳地区振興協議会様の連名で、三芳小学校へパレードバナー、これは横断幕のようなものでございます。皆様方のお手元に写真資料をお配りしております。</p> <p>これが550,000円相当額の物品でございまして、鼓笛パレード等で使用してほしいとのことでご寄附をいただいております。</p> <p>次に、三和小学校への寄附でお知らせいたしました、大字三和の井上太香美様から北部中学校へ現金50,000円を、図書購入費として使ってほしいとのことでご寄附をいただいております。</p> <p>続いて、一般寄附が1団体から1件でございまして、日田商工会</p>

<p>教 育 長</p>	<p>議所女性会様から、淡窓図書館へ児童書78冊、150,000円相当額の書籍を青少年の健全育成を目的として、ご寄附をいただいております。</p> <p>12月期につきましては、現金130,000円、物品相当額700,000円のご寄附をいただいております。</p> <p>報告第1号につきましては、以上でございます。</p> <p>只今の報告につきまして、ご質疑はございませんでしょうか。報告1件につきましては以上となります。ご寄附をありがとうございました。</p> <p>その他についてお願いします。</p>
<p>教 育 総 務 課 長</p>	<p>次回、令和8年2月期定例教育委員会の日程についてでございます。2月期の定例教育委員会につきましては、2月17日火曜日14時30分から勉強会、15時から定例教育委員会をお願いしたいと思います。以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>2月期定例教育委員会の日程は、ただいまの説明のとおり、2月17日火曜日ということでございますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それではそのようにお願いいたします。</p> <p>その他、何かございませんでしょうか。</p> <p>無いようでしたら以上で1月定例教育委員会を閉会いたします。大変お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後3時55分</p>